

ソフトウェア設計法及び演習 / ソフトウェア工学概論及び演習

設計演習 1

設計演習の日程

- 5 月 25 日 演習およびレポート作成（次回講義の開始前までに解答を作成し，持参すること）
- 6 月 1 日 設計結果のレビュー（提出期限：同日，講義中に回収）

レポートの作り方

- ポータルサイトの授業資料から，レポートのフォーマットをダウンロードして使用すること
- A4 縦の表紙に，講義名，担当教員名，レポート作成者の学籍番号および氏名を書くこと
- 共同作業者の学籍番号と氏名（共同作業者が学生でない場合，番号は不要）を明記すること
- 必ず **astah***で描画した設計結果（手書き不可）を載せること
- 参考文献やウェブサイトを参考にしたときはレポートの最終ページに明記すること
- ホッチキスで A4 縦の用紙をとめるとき，左上にとめること

注意

- 以上 6 点のレポートの作り方は重要（無視されている場合は減点の対象）。
- 解答は自分で作成すること。
 - 無断で書き写した解答は大きく減点され，関係者全てが減点の対象となる．本演習は共同作業による解答を推奨する．共同作業者の学籍番号と氏名を明記すること。
 - インターネットのサイトから完全にそのままコピーしたと分かる場合も，採点対象とならない．引用をしたときは最終ページに **URL** の明記を忘れないこと。
- 解答を記述する際は，ワープロで，他人も読むことができる文字で記述してください。

問 1: 販売管理システムの構造化分析

シナリオ

ハット NE の 2 階にあるカフェテリアの販売管理システムを改善するプロジェクトが立ち上がろうとしています。しかし、改善案を検討する前には、現状を分析する必要があります。

今回、我々はカフェテリアの現状を構造化分析に基づいて分析するアプローチをとることにしました。そして、あなた（たち）は現行論理モデルの作成とプレゼンを担当することになりました。

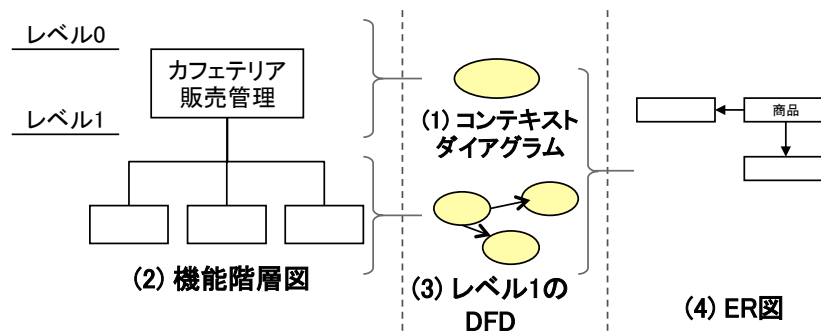


図 1 今回作成する現行論理モデルの構成

問題

カフェテリアの現状を関係者と議論するために、以下の前提条件を踏まえ、(1)から(4)の図を作成せよ。次に、作成した図を分析し、分析から得られた問題点を記述せよ。

- 「販売管理システム」をシステム名（最上位の機能）とし、別の部屋のサーバ PC で運用されていると仮定する。実際にカフェテリアを見学して、下位機能を検討すること。
- ER 図において「商品」をエンティティの 1 つとし、少なくとも販売履歴を表現すること。
- (5)の問題点については、(1)から(4)の図または図の要素名を引用して説明すること。

(1) コンテキストダイアグラム

(2) 機能階層図

(3) レベル 1 の DFD

(4) ER 図

(5) 問題点

以上